



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社MCJ

上場取引所 東

コード番号 6670 URL <http://www.mcj.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 高島 勇二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼最高財務責任者 (氏名) 石戸 謙二

TEL 03-6739-3991

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	55,964	10.7	3,511	15.2	3,529	21.1	2,384	24.3
29年3月期第2四半期	50,540	2.5	4,140	72.9	4,475	95.7	3,147	125.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,955百万円 (58.4%) 29年3月期第2四半期 1,865百万円 (153.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	49.02	
29年3月期第2四半期	64.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	55,611	30,363	53.7
29年3月期	55,963	28,661	50.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 29,871百万円 29年3月期 28,211百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		26.00	26.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				28.13	28.13

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,953	5.7	8,000	7.2	8,013	6.8	5,470	8.8	112.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	50,870,600 株	29年3月期	50,862,300 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	2,231,137 株	29年3月期	2,231,137 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	48,633,340 株	29年3月期2Q	48,631,253 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### <連結経営成績の概要>

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用や所得環境の改善により、緩やかながら回復基調が継続しています。一方で、北朝鮮の地政学的リスクの高まりや欧米の政策動向等、景気の下振れリスクも存在することから、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの属するパソコン市場は、国内の当第2四半期のパソコン出荷台数は引き続き軟調に推移し、前年同期比で4.8%減少したものの、出荷金額についてはデスクトップ、ノートパソコンともに前年同期比で増加し、総出荷金額は前年同期比で0.5%増加しました。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は55,964百万円（前年同四半期比10.7%増）、営業利益は3,511百万円（同15.2%減）、経常利益は3,529百万円（同21.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,384百万円（同24.3%減）と、当初の計画通り増収減益となりました。

売上高が順調に増加している一方で、各利益が減益となった要因については、前期上半期においては大規模な広告宣伝を実施してなかった事に対し、当期上半期においては、将来の成長を確実にするべく、全国テレビCMを含めた広告宣伝を積極的に行い、知名度向上のための大規模な先行投資を行ったことによるものです。全体としては当初計画通りの展開となっている中、売上が当初計画を上回って推移した事を受けて、減益幅は計画比で縮小しました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### ① パソコン関連事業

「mouse」ブランド及び高付加価値、特化型製品であるクリエイター向けパソコン「DAIV」、ゲーム向けパソコン「G-Tune」等のBT0（受注生産）、完成品パソコンの製造・販売と、「iiyama」ブランドによるモニタの欧州販売を中心に、マーケットのニーズを的確に汲み取りながら事業を展開しております。

パソコン市場全体が軟調に推移する中、引き続き高付加価値、特化型製品の継続的な好調に加え、mouse及び各ブランドの認知度向上策や、国内パソコン市場におけるマーケットシェアの拡大を目指して展開している、テレビCM及びWeb広告等のマスメディア向けの広告宣伝効果や、欧州でのモニタ販売が引き続き好調となったことから、当事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は54,263百万円（前年同四半期比11.3%増）となっております。その反面営業利益については、当初計画の通り、当期上半期において積極的に広告宣伝を展開したことにより、3,423百万円（同12.7%減）となりました。

#### ② 総合エンターテインメント事業

「aprecio」ブランドで複合カフェ店舗の運営を行っております。前期上半期におけるフランチャイズ店舗出店に伴う一時的な収益計上に加え、当第2四半期において、不採算店舗を2店舗閉店したこと及びホテル開業に伴う先行費用が発生したこと等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,723百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益は152百万円（同27.9%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は55,611百万円となり、前連結会計年度末と比べて351百万円の減少となりました。これは主に、たな卸資産等が増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金等が減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は25,248百万円となり、前連結会計年度末と比べて2,052百万円の減少となりました。これは主に、買掛金等の営業債務や未払法人税等、借入金が減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は30,363百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,701百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したうえ、為替換算調整勘定の増加によりその他の包括利益累計額が増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて1,535百万円減少し、13,237百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は822百万円（前年同四半期比78.0%減）となりました。これは主に、たな卸資産の増加額1,775百万円、仕入債務の減少額237百万円、未払金の減少額326百万円、法人税等の支払額1,678百万円等の減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益3,521百万円、売上債権の減少額1,535百万円等の増加要因があったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は567百万円（前年同四半期は1,242百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出363百万円、投資有価証券の取得による支出101百万円があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は2,114百万円（前年同四半期比74.2%増）となりました。これは主に、短期借入金の純増額400百万円があったものの、長期借入金の返済による支出1,246百万円、配当金の支払額1,262百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、平成29年5月12日に公表しました予想数値に対し概ね順調に進捗しており、通期の連結業績予想の修正を必要としない範囲で推移しております。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

当社グループは、主力事業であるパソコン関連事業においてマーケットのニーズを的確に汲み取りながら、平成28年5月13日に公表しました2019年度を最終年度とする中期経営計画に基づき、広義のITデバイス製品のタイムリーな開発・仕入れ・販売等を通じて、従来から持つ競争力を引き続き強化するとともに、M&A等により進出した新規事業分野を積極的に育成し、連結業績予想及び中期経営計画の達成に向けて経営努力を重ねてまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,881,183	13,350,099
受取手形及び売掛金	12,634,204	11,226,799
商品及び製品	13,709,661	16,233,584
仕掛品	1,188,120	84,670
原材料及び貯蔵品	4,324,519	4,901,039
その他	1,873,797	2,339,056
貸倒引当金	△12,817	△11,080
流動資産合計	48,598,669	48,124,169
固定資産		
有形固定資産	4,501,228	4,502,396
無形固定資産		
のれん	640,567	614,747
その他	475,180	510,462
無形固定資産合計	1,115,747	1,125,209
投資その他の資産		
その他	1,822,072	1,928,828
貸倒引当金	△74,624	△68,695
投資その他の資産合計	1,747,448	1,860,133
固定資産合計	7,364,424	7,487,739
資産合計	55,963,094	55,611,909
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,750,648	7,572,910
短期借入金	5,131,224	5,333,197
未払法人税等	1,320,330	774,529
製品保証引当金	725,767	824,501
その他の引当金	526,917	516,919
その他	3,628,165	3,048,369
流動負債合計	19,083,054	18,070,427
固定負債		
長期借入金	7,220,703	6,172,018
退職給付に係る負債	294,915	295,192
その他	702,678	710,768
固定負債合計	8,218,296	7,177,978
負債合計	27,301,351	25,248,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,849,104	3,854,491
資本剰余金	8,502,982	8,508,360
利益剰余金	16,640,972	17,760,758
自己株式	△470,144	△470,144
株主資本合計	28,522,914	29,653,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,131	3,131
為替換算調整勘定	△351,494	198,026
退職給付に係る調整累計額	37,170	16,475
その他の包括利益累計額合計	△311,192	217,633
非支配株主持分	450,021	492,404
純資産合計	28,661,743	30,363,503
負債純資産合計	55,963,094	55,611,909

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	50,540,967	55,964,529
売上原価	38,391,291	43,340,621
売上総利益	12,149,675	12,623,907
販売費及び一般管理費	8,009,126	9,112,706
営業利益	4,140,548	3,511,201
営業外収益		
受取利息	16,407	25,029
為替差益	267,999	-
負ののれん償却額	9,209	9,209
受取手数料	39,614	27,014
その他	54,419	33,803
営業外収益合計	387,650	95,057
営業外費用		
支払利息	21,363	32,591
為替差損	-	32,918
支払手数料	20,830	5,718
その他	10,755	5,061
営業外費用合計	52,949	76,289
経常利益	4,475,250	3,529,969
特別利益		
固定資産売却益	434,058	2,199
関係会社株式売却益	112,683	-
特別利益合計	546,741	2,199
特別損失		
固定資産売却損	367	-
固定資産除却損	1,631	2,205
減損損失	196,454	1,098
訴訟損失引当金繰入額	512,389	-
賃貸借契約解約損	320	1,180
事務所移転費用	-	5,867
災害による損失	7,151	-
その他	-	51
特別損失合計	718,313	10,401
税金等調整前四半期純利益	4,303,677	3,521,767
法人税、住民税及び事業税	1,236,264	949,554
法人税等調整額	△146,377	145,633
法人税等合計	1,089,886	1,095,187
四半期純利益	3,213,790	2,426,579
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,816	42,383
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,147,974	2,384,196

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	3,213,790	2,426,579
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,327,195	549,520
退職給付に係る調整額	△21,154	△20,695
その他の包括利益合計	△1,348,349	528,825
四半期包括利益	1,865,441	2,955,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,799,625	2,913,022
非支配株主に係る四半期包括利益	65,816	42,383

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,303,677	3,521,767
減価償却費	255,736	222,654
減損損失	196,454	1,098
のれん償却額	39,625	35,029
負ののれん償却額	△9,209	△9,209
受取利息及び受取配当金	△16,407	△25,029
支払利息	21,363	32,591
為替差損益(△は益)	1,234	△31,573
固定資産売却損益(△は益)	△433,690	△2,199
関係会社株式売却損益(△は益)	△112,683	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,310,406	1,535,709
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,465	△1,775,936
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,032,188	△237,516
未払金の増減額(△は減少)	△321,789	△326,449
預り金の増減額(△は減少)	202	56,850
その他	246,059	△490,006
小計	4,459,257	2,507,780
利息及び配当金の受取額	15,393	25,380
利息の支払額	△21,074	△32,481
法人税等の支払額	△997,733	△1,678,553
法人税等の還付額	288,189	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,744,033	822,126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△18,323	△19,524
定期預金の払戻による収入	13,518	15,020
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	523,453	-
投資有価証券の取得による支出	△40,703	△101,027
投資有価証券の売却による収入	0	-
有形固定資産の取得による支出	△551,167	△363,502
有形固定資産の売却による収入	445,627	2,199
無形固定資産の取得による支出	△36,202	△42,834
無形固定資産の売却による収入	756,000	-
差入保証金の差入による支出	△12,324	△51,890
差入保証金の回収による収入	5,713	34,243
貸付けによる支出	△553,320	△268,320
貸付金の回収による収入	696,176	248,460
その他	13,884	△20,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,242,331	△567,657

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	850,000	400,000
長期借入れによる収入	500,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,903,284	△1,246,712
自己株式の取得による支出	△50	-
配当金の支払額	△630,595	△1,262,011
その他	△29,906	△6,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,213,836	△2,114,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	△815,948	324,744
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,956,579	△1,535,588
現金及び現金同等物の期首残高	13,952,366	14,773,214
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	18,253	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,927,199	13,237,625

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテイ ンメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,747,881	1,793,085	50,540,967	—	50,540,967
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,393	1,192	11,586	△11,586	—
計	48,758,274	1,794,278	50,552,553	△11,586	50,540,967
セグメント利益	3,923,657	211,311	4,134,968	5,580	4,140,548

(注) 1. セグメント利益の調整額5,580千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△274,439千円、セグメント間取引消去280,048千円、その他の調整額△28千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテイ ンメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,241,186	1,723,342	55,964,529	—	55,964,529
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,750	—	22,750	△22,750	—
計	54,263,937	1,723,342	55,987,280	△22,750	55,964,529
セグメント利益	3,423,423	152,354	3,575,778	△64,577	3,511,201

(注) 1. セグメント利益の調整額△64,577千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△347,752千円、セグメント間取引消去283,411千円、その他の調整額△236千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。